おのまち議会だより

154号
平成30年
5月25日発行

定例会3月会議

4 今年の予算の使い方
6 予算決算常任委員会質疑
9 町政を問う! 5人が一般質問
15 追跡!あの一般質問を検証

力をあわせて!／飯豊小学校運動会

定例会3月会議

3月1日～9日

平成30年小野町議会定例会3月会議は、3月1日から9日まで9日間の日程で開かれました。

会議では、平成29年度各会計補正予算、平成30年度各会計当初予算、条例の制定及び一部改正など36件の町長提出議案と、議員提出議案3件が提出され、議案は38件が全員賛成で原案のとおり可決、1件が賛成少数で否決となりました。

また、5名の議員が一般質問を行い、町政各般にわたり町長の考えをただしました。

▲本会議の様子

平成29年度各会計補正予算

平成29年度一般会計並びに各特別会計等の補正予算について審査しました。

各会計の補正予算額については、右表のとおりです。

会計区分		補正額	補正後予算額
一般会計		▲8958万円	53億3399万円
特別会計	国民健康保険	▲2786万円	14億7783万円
	後期高齢者医療	▲90万円	1億809万円
	介護保険	▲264万円	12億4222万円
	介護保険サービス事業	▲1万円	26万円
	浄化槽整備推進事業	▲1288万円	7264万円
	文化・体育振興基金	164万円	432万円
地方公営企業会計 水道事業	収益的収入	▲168万円	1億6881万円
	収益的支出	▲70万円	1億5797万円
	資本的収入	▲111万円	4347万円
	資本的支出	▲167万円	1億410万円

※1万円未満切り捨て

条例の制定・一部改正・廃止

条例制定2議案、条例の一部改正14議案、条例の廃止1議案を可決しました。主な内容は次のとおりです。

◆小野町交流・定住支援館設置及び管理に関する条例を制定

町の魅力や情報発信、産業創出の促進、子育て世帯、若者単身者の居住支援などを図り、人口減少に歯止めをかけることを目的に小野町交流・定住支援館を設置し管理するため制定したものです。

▲小野町交流・定住支援館（旧アルパイン独身寮）

◆小野町火葬場設置及び管理に関する条例の一部を改正

4月1日よりペット火葬場の運営開始に伴う火葬場使用料の区分に動物炉分を追加するものです。

使用料は次表のとおりです。

ペットの体重	飼い主 町内に住所がある方	飼い主 町外に住所がある方
5kg以上	10,000円	30,000円
5kg未満	8,000円	24,000円

▲設置されたペット火葬場

人事案件

◆人権擁護委員候補者を適任と認定

法務大臣に人権擁護委員の推薦を行うため、人権擁護委員の候補者に、先崎隆春氏（本町）を推薦したいとして、議会に意見を求められたことから、全員一致で推薦は適任と判断したものです。

議員提出議案

◆小野町わかものずっとすみたい条例について

人口減少・少子高齢化等により、町の活力低下を防止するための若者定住促進と人口減少対策の一環として、「小野町わかものずっとすみたい条例」の制定を提案したものです。

議案提出者：渡邊　直忠　議員

総務文教常任委員会に付託され審査を行った結果、事業者及び町民等との合意形成が必要であること、条例立案段階において、実効性を確保するための調査・研究をし、その役割を位置づけることが重要であることなどから、否決すべきものと決定しました。

議員の派遣について

◆議員派遣について

小野町議会会議規則第127条第1項により、議案の審査又は町の事務調査などのため議員を県内外に派遣することについて、提案したものです。

議案提出者：宗像　芳男　議員

意見書の提出

陳情採択に伴い、意見書を内閣総理大臣等に提出することについて提案したものです。

◆福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

議案提出者：竹川　里志　議員

意見書提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣、福島労働局長

3月第1回会議開催

3月23日に平成30年小野町議会3月第1回会議を開催し、全員賛成で教育長の任命について同意しました。任期は平成30年4月2日から平成33年4月1日までの3年間となります。

▲西牧（にしまき）　裕司（ゆうじ）氏

平成30年度 今年の予算！ 53億7100万円

（前年度比 1億800万円増額）

平成30年度一般会計の総額は対前年度比2.05%増の53億7100万円となりました。

町債（借金）と基金（貯金）の状況

平成30年3月末現在
住民基本台帳人口10,376人

町債（借金） 50億8265万円 町民一人当たり 48万9847円

基金（貯金） 38億6688万円 町民一人当たり 37万2675円

ここが聞きたい

予算審査 質疑

予算決算常任委員会

佐藤　登 委員長

平成29年度の一般会計及び各特別会計補正予算、
平成30年度の当初予算は、予算決算常任委員会で審査しました。
委員会の質疑について、いくつかをお知らせします。

総務課

問 **地方交付税が増額補正となったのはなぜか。**

答 交付実績に伴う増額となっている。

問 **当初予算編成の指示内容は。**

答 新総合計画等各種計画の重点事業、認定こども園、町の資源を活用した事業について重視した予算編成とした。

企画政策課

問 **地方バス路線の沿線自治体、運行事業者の現状は。**

答 赤字補填分の補助を実施している。交通活性化協議会でも検討していく。

問 **地域おこし協力隊の研修内容は。**

答 国や県での各種研修に参加していただく。

町民生活課

問 **石垣市との交流の成果は。**

答 小野高校支援の一環であり、高校等の交流を広める。住民レベルの相互交流につなげたい。

問 **後期高齢者保険料のうち普通徴収保険料の減額補正の理由は。**

答 被保険者の資格異動等による調定額の変更に伴うものである。

問 **国民健康保険税滞納者への督促手数料等の対応は。**

答 規定どおりの対応をしている。

健康福祉課

問 **公立小野町地方綜合病院に設置してあるホールボディカウンターの利用者数と今後の対応は。**

答 平成29年度が1名、平成28年度は0名とかなり少ない状況である。今後積極的な勧奨等は検討していない。

問 **病院運営費について**

答 議会運営費、出資金、利子分など3500万円程度が町単独費となっている。

産業振興課

問 **結婚世話やき人養成等委託事業・若者の人材育成と出会いの創出事業の具体的な内容は。**

答 世話やき人に16名が登録している。それぞれの立場での活動となる。情報がうまく回らず、マッチングが難しい。情報交換の場を設け、情報を蓄積したい。

教育課

問 **スポーツ推進員の活動状況は。**

答 17名が各種大会のスタッフ等で活動していただいている。

問 **小学校統合に向けた各学校への対応は。**

答 PTAを中心に活動している。統合に係る事業については、平成31年度に予算を計上して進めたい。

問 **小野町駅伝チームの今後の指導方針は。**

答 チームで話し合いをしている。

平成30年度 主要プロジェクト

「未来へ おのまち総合計画」の目標達成のための主要プロジェクトは次のとおりです。

基本目標① 子育てや教育の喜びを感じ、そして生きがいを見出すために

（単位：千円）

事業名	事業費
認定こども園整備事業	132,000
子育て世代包括支援センター事業	6,800
結婚、出産、子育て応援事業	47,900
放課後子ども総合プラン事業	14,500
小中学校学力向上対策事業	7,200
外国語理解推進事業	5,100
就学相談支援事業	18,600

基本目標② 便利で住みよいきれいな町を目指して

事業名	事業費
役場庁舎の整備推進事業	1,900
小野インターチェンジ周辺開発推進事業	1,400

基本目標③ 将来への不安のない健康的な暮らしを全ての町民へ

事業名	事業費
町民の健康づくり事業	30,600
公立小野町地方綜合病院の運営支援と初期医療体制の整備推進事業	137,400

基本目標④ 働く喜びをみんなで感じるために

事業名	事業費
農業支援総合事業	1,800
担い手育成・確保、農地集積・集約化推進事業	6,300
優良和・乳牛導入事業	4,100
6次産業化・新振興作物推進事業	2,400

審議した議案と各議員の賛否

・賛成が「○」、反対は「×」と表示しています。
・村上昭正議長は採決に加わりません。
・田村議員は3月会議欠席のため、採決に加わっていません。

会議名	提出区分	議案名	可否	渡邊直忠	会田明生	竹川里志	宗像芳男	田村弘文	籠田良作	水野正廣	遠藤英信	久野峻	佐藤登	吉田康市
定例会3月会議	町長	平成29年度小野町一般会計・各特別会計等補正予算　8件	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		平成30年度小野町一般会計・各特別会計等予算　7件	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町交流・定住支援館設置及び管理に関する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		特別職の職員で非常勤のものの給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町火葬場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町公営住宅管理条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町町営住宅等条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町就学指導審議会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町介護保険サービス事業特別会計設置条例を廃止する条例について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		町有財産賃貸借契約の変更について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		小野町道路線の変更について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		人権擁護委員候補者の推薦に付き意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	議員	小野町わかものずっとすみたい条例について	否決	○	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×
		議員派遣について	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
		福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
第1回会議 3月	町長	小野町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※提出区分欄の「町長」は町長提出議案、「議員」は議員提出議案を示します。
※紙面の関係上、予算決算関係議案と人事議案は集約して掲載しています。個々の議案名は小野町議会のホームページに掲載します「会議録」をご覧ください。

5人の議員が一般質問

町政を問う

※紙面の関係上、「◆」の質問と答弁の内容のみ要約して掲載しています。掲載されていない質問項目の内容等は、小野町議会のホームページに掲載します「会議録」をご覧ください。（6月下旬掲載予定）

会田 明生 議員 …… 10ページ
1 公立小野町地方綜合病院について
◆・医師確保の取り組み状況について
・常勤医師の目標について
・医師確保の課題について
2 一般行政について
◆・行政課題の掘り起こしについて

渡邊 直忠 議員 …… 11ページ
1 人口減少問題・対策について
・人口減少時代の小野町の未来と人口減少克服への長期的展望と戦略について
・子育てをするなら小野町について
・人材育成事業等商工会共同事業について
・町外の応援者による定住化推進について
◆・町民・職員まちづくりワークショップについて
・条例制定・法改正について
2 公立小野町地方綜合病院と小野町地域包括支援センターの連携・課題について
・訪問看護・訪問診療の充実について
◆・企業長と病院長の二役解消について
3 地区コミュニティ活動推進事業について
・地区コミュニティ活動推進事業について
4 中長期的な収支計画（財政計画）の策定について
・中長期的な収支計画（財政計画）の策定について

水野 正廣 議員 …… 12ページ
1 一般行政について
◆・貧困解消計画について
・支援体制について
2 有害鳥獣の対策について
・有害鳥獣の被害状況・対策状況について
◆・捕獲後の処理について

竹川 里志 議員 …… 13ページ
◆1 新総合計画について
・新総合計画の実施の根拠について
2 観光行政について
・小野町の観光協会の所在について
◆・観光協会の事業について
3 子どもの健康について
・子どもの健康状況について
4 行政改革について
・会議等のペーパーレス化推進について

籠田 良作 議員 …… 14ページ
1 一般行政について
・人口減少問題について
・人口減少対策における町の各種施策の周知について
◆・おのまち総合計画の基本理念の中の「持続可能なまち」について
・小野インターチェンジ周辺開発の推進について
・認可外保育施設運営支援事業について
◆・小野新町駅前の公衆トイレの整備促進について

小野町議会ホームページ　http://www.town.ono.fukushima.jp/soshiki/10/

問 医師確保の取り組み状況について

答 あらゆる機会を捉え医師確保に取り組んでいく

会田 明生 議員

問 公立小野町地方綜合病院への医師確保に向けては、綜合病院、構成市町村において、要望活動をはじめ、様々な取り組みを行っていることと承知しておりますが、具体的にはどのような活動を行ってきたのか、あるいは行う考えがあるのか町長に伺います。

町長 病院企業団理事者会においては要望活動、病院においては県立医大への派遣要請や情報収集、構成市町村担当課において医師確保に関する協議会を開催するなどして、関係機関への要望活動や医師個人への招聘活動など、あらゆる機会を捉えて医師の確保に取り組んで参ります。

問 行政課題の掘り起しについて

答 できるだけ多くの町民の声を聞くよう努める

問 幸せが実感できる町を、オール小野町で創り上げるためには、潜在的な行政課題を掘り起こすことも重要ではないかと思うのですが、より多くの町民の皆さんの声を聴く機会あるいは手段について、その必要性も含めて町長の考えを伺います。

町長 町民全員参加による「オール小野町」で「幸せを実感できる町」を実現するため、アンケートや若者との夢トークなどの実施、振興計画審議会等の委員に公募の委員を増員するなどして、できるだけ多くの町民の声を聴くよう努めております。気軽にまちづくりへの意見を寄せられるような仕組みも増やして行きたいと考えております。

公募委員を増員した振興計画審議会

問 町民・職員まちづくりワークショップについて

答 実施について積極的に考えたい

渡邊 直忠 議員

問 「協働のまちづくり」と「政策づくり」の観点及び町民の要望等把握のために自治大学校や福島大学等との連携協定を締結し、小野町の持続可能なまちづくり・産業振興等の施策づくりの継続的な勉強会を町主催で実施すべきであり、町の意欲ある職員と町の将来に関心のある町民と議員でオール小野町の「まちづくり」「施策づくり」をする時代だと思いますが、町長の見解を伺います。

町長 町民、職員、議員などによるワークショップについては、ケースバイケースとなりますが、「協働のまちづくり」の推進と「要望等の把握」に効率的なので、実施について積極的に考えて参りたいと思っております。学術機関等との連携については、今後模索したいと考えております。

問 企業長と病院長の二役解消について

答 最善策を病院理事者会で議論して結論を出す

問 企業長と院長の二役体制は小野町地方綜合病院の現体制になって久しいが、企業長の任期は4年で本年3月任期限となります。二役解消するのか継続するのか、企業長と病院長は仕事内容が別であり、企業長は高度な経営者能力が必要であります。今後の常勤医師確保等問題山積であり問題解決のためにも二役解消すべきと考えますが、町長として又理事長として、どの様にするのか、町長の見解を伺います。

町長 「企業長は、構成市町村の長が共同して任命する」となっており、今後の病院運営にどのような方法が最善かを熟慮し、病院理事者会の議論を経た上で結論を出して参ります。

公立小野町地方総合病院

問 貧困解消計画について

水野 正廣 議員

答 現時点では子ども・子育て支援計画の中で支援する

問 貧困解消計画についてですが、社会問題化する子どもの貧困を解消するため、国は2014年に子どもの貧困対策推進法を施行し、行動計画の策定を都道府県の努力規定としている。当町として計画を策定する考えはあるのか、町長に伺います。

町長 貧困解消のための町独自の計画策定についてですが、子どもに対する偏見やプライバシーへの配慮などの課題もあり、現時点では策定する考えはありません。対策としましては、子ども・子育て支援計画に含めた計画として施策を展開しており、具体的には医療費の助成や子育て応援金の贈呈など、子育て世帯への経済的な支援を行っています。

問 有害鳥獣の捕獲後の処理について

答 広域的な取り組みを積極的に進める

問 捕獲後の処理について、土の中に埋葬する方法、若しくは解体焼却する方法を実施されていると聞き、以前検討を促した経緯もあり、どのような検討をされたのか伺います。

町長 以前ご質問のあった微生物による分解処理方法による処理施設に関しましては、担当課において調査しましたが、設置場所の確保や財政負担など検討すべき課題があるため、近隣市町村と連携した広域的な取り組みを積極的に推進してまいりたいと考えております。

箱ワナにより捕獲されたイノシシ

問 新総合計画について

竹川 里志 議員

答 総合計画として策定し目標の実現に全力で取り組む

問 将来像は町民と共通認識が持てる新総合計画か、町長に伺います。

町長 新しい総合計画は、策定の最終段階を迎えており、5年先、さらにその先の小野町の将来像を、町民の皆さんにお示しする町の総合計画として策定し、町民の皆さんが明るい希望を持つことができるよう、目標の実現を目指し全力で取り組んでまいります。

再質問 財政の健全化、マーケティング、マネージメントの確保など長期的計画のビジョンと町民の合意をどう得ていくのか、伺います。

町長 特に、インターチェンジ周辺開発は、町民が期待しているものと受け止めており、役場庁舎の整備を含めまして、丁寧に説明し一丸となって実施できるように努めていきたいと考えております。

再々質問 政策立案と執行を効果的に実行するための自治基本条例制定が必要ではないか、伺います。

町長 制定の必要性も含めて、確実な財政運営にしていけるよう検討してまいります。

問 観光協会の事業について

答 新たな発想での事業についても働きかけていく

問 観光事業がルーティン・ワークになっていないか、伺います。

町長 観光協会の年次事業内容については、継続的な事業もありますが、ご意見に耳を傾けながら、新たな発想で事業を実施していただくよう事務局を通じて働きかけをしてまいります。

再質問 つるし雛など地元の豊かなライフワークやスタイルは観光の交流効果があると思う。年代を超えた取り組みが必要と思うが、町長の考えを伺います。

町長 年々多くの方々が訪れ親しみのある行事の一つであり、場所につきましても、多くの方が手軽に見学できるよう提案をしていきたいと考えております。

年々多くの方が訪れている「つるし雛まつり」

問 おのまち総合計画の基本理念の中の「持続可能なまち」について

答 未来に持続する小野町をつくりあげようとする姿勢を示したもの

籠田 良作 議員

問 基本理念の中に「持続可能なまち」とあり、人口が減っていく中、住んでいる住民がそれでもなお引き続き、そしてより快適に暮らせる環境づくりを推進しますとありますが、ここで言うそれでもなお引き続きとはどういう意味合いなのか、町長に伺います。

町長 素案では基本理念を4つ掲げており「持続可能なまち」は、「たとえ人口が減っていっても、時代に即してハード・ソフト両面に手を加え、去年より今年、今年より来年、住んでいる方の日常の生活が便利に快適になるよう、そして未来に持続する小野町をつくりあげよう」とする姿勢を示したものです。

問 小野新町駅前の公衆用トイレの整備促進について

答 平成30年度に設計業務の予算を計上している

問 以前の一般質問において質問した駅前公衆トイレの整備促進については、観光誘客の推進を図るため早急に対策を講じたいとの答弁がありましたが、その後はどのように進んでいるのか伺います。

町長 通勤通学者などの地元町民や観光客の利便性を図るため、駅前周辺の整備や公衆トイレの設置場所についてJRと協議を重ね、平成30年度当初予算において、設計業務の予算を計上しております。

小野新町駅

追跡 どうなった？ あの一般質問を検証！

過去の一般質問から「検討したい」という答弁だったものを取り上げ、その後の町の対応を検証します。

上水道未普及地域における生活用水確保について

質問

生活用水は、安全で安心して生活する基盤の一つであり、電気やガスといったライフラインの中でも最も重要なものです。

町長は、機会あるごとに安全・安心のまちづくりと述べられております。生活用水の確保の対策について、安全・安心の観点からどのように考えているのか、町長に伺います。

（平成29年定例会2月会議）

答弁

町としましては、上水道の普及を進めたいと考えておりますが、費用対効果などを考慮しますと、非常に難しい面もあります。しかし、上水道普及地域と未普及地域との均衡を図る上でも、水質の検査、簡易浄水器の設置、井戸の掘削等についての費用助成を行うため、先行しております市町村の状況も検証しながら制度設計を図って参ります。

その後

実現！ 井戸掘削等に係る補助制度を創設

今年度、安全で安心な生活用水の安定的な確保ができるよう、居住の用に供する井戸の掘削などにかかる費用の一部を助成する制度を作りました。

これは、原則、上水道の給水区域外で飲用水を確保するために井戸の掘削などを行うためにかかる費用（ボーリング工事費、ポンプ設置工事費、浄水器設置工事費など）に対し、30万円を上限とした額を補助金として交付します。

また、井戸水・引き水など、飲用水の安全を確認するために行う水質検査に対する費用に対し、3千円を上限とした額を補助金として交付します。

▲井戸の掘削に対する費用の一部を助成

議会活動トピックス

村上議長「春の園遊会」に出席（4月25日）

天皇皇后両陛下主催の「春の園遊会」が東京都の赤坂御苑で開催され、小野町議会から村上議長がご招待をいただき、隆子夫人とともに出席されました。

天皇陛下、秋篠宮様、紀子様よりお声がけをいただき、お話をされたようです。

春の園遊会（赤坂御苑）

水野議員に自治功労者表彰（4月11日）

平成30年度田村地方町村議会議長会自治功労者表彰式が小野町役場議場において行われ、水野正廣議員に表彰状が授与されました。

この表彰は、町村議会議員として10年以上在職し、地方自治への功績が認められた方に授与されます。

表彰を受けた水野議員（前列左）

小野町認定農業者会との意見交換会（2月19日）

小野町認定農業者会と「農業者の視点から　小野町の現状と将来のまちづくり」についてをテーマに意見交換を行いました。認定農業者の皆さんからいただいたご意見などについては、今後の議会活動や町政への提言などに活かしていきます。

認定農業者会と農業について意見を交換

議会活動日誌

2月

1日　県町村議会議長会研修会（郡山市）／三春町議会との懇談会（三春町）
2日　福島県市町村振興協会第3回理事会（福島市）
6日　東レACE・タカラトミー本社訪問（東京都）
7日　田村広域行政組合議会 議会運営委員会・全員協議会（三春町）
8日　全国町村議会議長会定期総会（東京都）
　　北海道・東北町村議会議長会定期総会（東京都）／百歳賀寿贈呈式
9日　全国豪雪地帯町村議会議長会総会（東京都）
13日　月例全員協議会／町各種計画説明会
14日　田村広域行政組合議会定例会（三春町）
15日　全国過疎地域自立促進連盟理事会（東京都）
16日　郡山地方広域消防組合議会（郡山市）
19日　認定農業者会との意見交換会
23日　例月出納検査
26日　議会運営委員会／全員協議会／広報広聴特別委員会
27日　福島県町村議会議長会定期総会（福島市）／福島県市町村総合事務組合議会（福島市）

3月

1日　小野高等学校卒業式
1日～9日　小野町議会定例会3月会議
7日　自治体消防70周年記念式典（東京都）
9日　月例全員協議会
11日　東日本大震災追悼復興記念式典（福島市）
13日　小野中学校卒業式／小野インターチェンジエリアタウン構想説明会
16日　小野わかば幼稚園卒園式／浮金つつじ児童園卒園式
20日　小野町交通対策協議会
22日　例月出納検査
23日　小野新町小学校卒業式／飯豊小学校卒業式／浮金小学校卒業式
　　夏井第一小学校卒業式／議会運営委員会／全員協議会
　　小野町議会3月第1回会議／委員長会
24日　中央さくら保育園卒園式／夏井おおすぎ保育園卒園式／飯豊ひまわり保育園卒園式
29日　公立小野町地方綜合病院企業団議会

4月

4日　中央さくら保育園入園式／夏井おおすぎ保育園入園式／飯豊ひまわり保育園入園式
6日　小野新町小学校入学式／飯豊小学校入学式／浮金小学校入学式
　　夏井第一小学校入学式／小野中学校入学式
9日　小野わかば幼稚園入園式／浮金つつじ児童園入園式
10日　小野高校入学式／月例全員協議会
11日　田村地方町村議会議長会定期総会／田村地方町村議会議長会自治功労者表彰式
17日　予算決算常任委員会現地調査／小野町観光協会総会
19日　議会改革特別委員会
21日　首相主催「桜を見る会」（東京都）
22日　小野町消防団春季検閲式
23日　小野町民生委員協議会総会
25日　例月出納検査／園遊会（東京都）／百歳賀寿贈呈式
28日　百歳賀寿贈呈式
29日　川の手荒川まつり（東京都）／こまち桜回廊まつり

おのまち議会だより
平成30年5月25日発行
154号

議会からのお知らせ

定例会6月会議は

6月13日(水)から開会します。

一般質問は夜間議会で6月14日(木)と15日(金)の予定です。
傍聴をお待ちしています!

※詳しくは小野町議会事務局までお問い合わせください。(0247-72-6930)

多数の方に傍聴していただきました(平成29年定例会6月会議)

議会からのお願い

議会だよりの取材のため、
腕章をつけた広報広聴特別委員会の委員が、
お伺いしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

小野町議会

【広報広聴特別委員会】

委員長	遠藤 英信
副委員長	吉田 康市
委員	佐藤 登
委員	水野 正廣
委員	宗像 芳男
委員	竹川 里志
委員	渡邊 直忠
オブザーバー	村上 昭正

・あとがき・

小野の里は新緑の好季節を迎え、田植えも終わり、秋の大豊作を祈るばかりです。

「おのまち議会だより」154号の発行にあたり、編集方針を定め「編集会議」を開催し、校正を重ね「読みやすく、わかりやすい」紙面づくりをめざしました。

今回から、表紙は写真や文字など、記事紙面は予算の使い方、質疑内容などに変更しました。

お気づきの点やご意見をお待ちしています。

今後も町民のための議会だよりをめざし、努力をしてまいります。

ご協力をよろしくお願いいたします。

発行者／福島県小野町議会
編集／広報広聴特別委員会
〒963-3492
福島県田村郡小野町大字小野新町字舘廻92
☎0247-72-2111

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C020493
この印刷物は、FSC®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。

小野町議会 検索 小野町議会のホームページもご覧ください